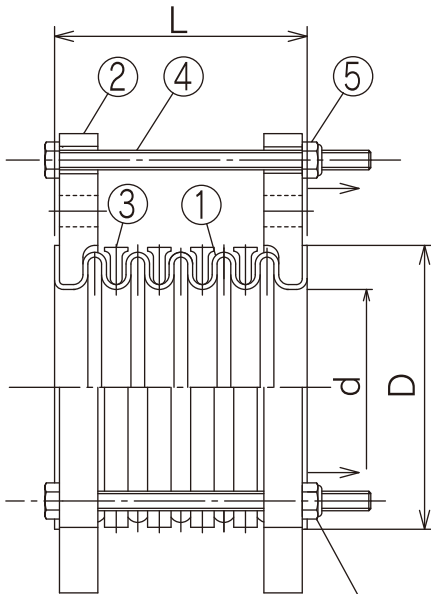


# 9111

## PTFEベローズ高圧用

**用途** PTFEチューブを当社独自の成形方式により、ベローズ山部と谷部の偏肉を極力なくし、特殊な形状のコントロールリングを使用し、94111に比べ高温、高圧に対応したベローズです。  
軸方向の伸縮の吸収、ポンプ周りの振動吸収に加え、軸直角方向、角変位配管の接続に使用されます。

**構造・材質** フランジ材質はSS400が標準になりますが、SUS304など他材質でも製作可能です。  
標準のフランジ規格はJIS10Kになりますが、JIS5K、ANSI150LBなど、他規格も製作可能です。  
フランジボルト穴は標準はキリ穴になります。(350A以下の3山品及び125A以下4山品はタップ穴になります)  
コントロールリングはAC7Aが標準になりますが、SUS304など他材質でも製作可能です。  
負圧に使用される場合は、ベローズ山部をPTFE製Vリングで補強した9111Vを使用してください。  
流体の速度が速い場合、または流体が摩耗性固形物を含みベローズ摩耗の恐れがある場合などは内筒の挿入をお勧めします。  
別表以外の山数も製作可能です。お問い合わせください。

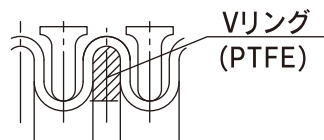


出荷時には、標準面間寸法になっています。  
軸方向伸縮量を考慮し必要に応じて調整してください。

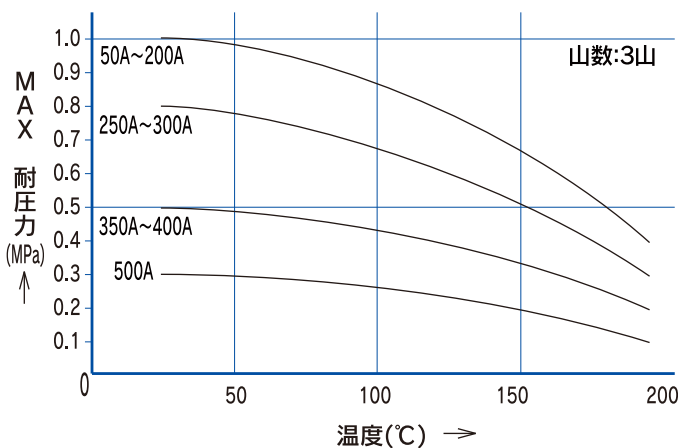
品番	名称	標準材質
1	ベローズ	PTFE
2	フランジ JIS10K相当	SS400
3	コントロールリング	AC7A
4	ストッパーボルト	SS400(ユニクロメッキ)
5	Uナット	SS400(ユニクロメッキ)

### 9111V負圧用ベローズ

ベローズ内側に補強リングを入れることにより  
FVまで対応が可能です。

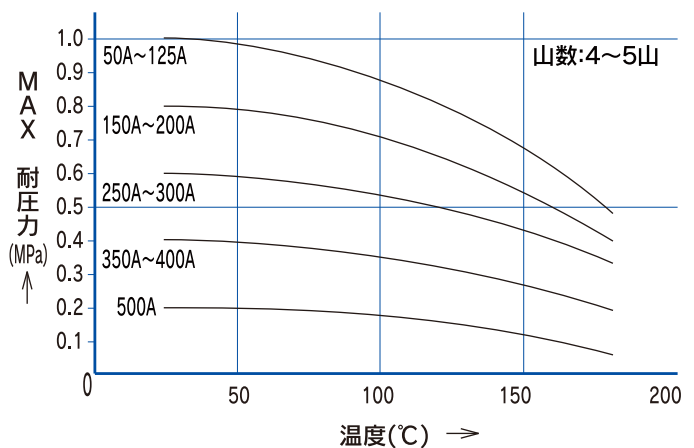


9111Vの許容移動量については、  
「負圧対応品の縮み量の変化」を参照して下さい。



・使用圧力は、標準面間によるもので、最大伸び最大軸変位で使用  
する場合には、次の係数をかけた値でご使用ください。

最大伸び時:0.7 最大軸変位時:0.5



・使用圧力は、標準面間によるもので、最大伸び最大軸変位で使用  
する場合には、次の係数をかけた値でご使用ください。

最大伸び時:0.7 最大軸変位時:0.5

### 寸法

呼径 A(B)	面間L (mm)	伸縮量 (mm)	軸変位 (mm)	ベローズ部寸法(mm)			製品重量(g) 3山/5山
				標準山数	内径dφ	フレア径Dφ	
50	75	+7/-15	-	3	46	95	5.350
(2)	105	+12/-24	15	5			5.560
65	80	+7/-15	-	3	58	115	6.920
(2½)	110	+12/-24	15	5			7.160
80	80	+7/-15	-	3	72	125	7.380
(3)	110	+12/-24	15	5			7.660
100	85	+9/-18	-	3	98	150	8.760
(4)	115	+15/-30	15	5			9.120
125	90	+9/-18	11	3	121	180	12.980
(5)	130	+15/-30	20	5			13.560
150	110	+10/-20	11	3	145	210	18.520
(6)	155	+17/-35	20	5			19.640
200	110	+10/-20	14	3	194	260	21.140
(8)	155	+17/-35	23	5			22.480
250	120	+12/-24	14	3	244	320	32.420
(10)	175	+20/-40	23	5			34.540
300	120	+12/-24	16	3	292	365	34.900
(12)	175	+20/-40	26	5			37.600
350	130	+13/-26	16	3	325	410	51.440
(14)	190	+22/-44	26	5			56.080
400	150	+13/-26	16	3	376	470	71.660
(16)	225	+22/-44	26	5			76.820
500	160	+13/-26	18	3	476	580	103.640
(20)	240	+22/-44	30	5			112.280

- 標準以外の面間及び標準品より大きな移動量については「面間調整への対応」「大きな移動量への対応」「伸縮量と軸変位の関係」を参照して下さい。
- ハロゲン系流体及び雰囲気での使用においては、温度、圧力、環境などの条件によって、コントロールリングの寿命が短くなる場合があります。その際は、SUS304製のコントロールリングも用意してあります。
- 消防法の適用はできません。